

# 本は君が好き!

令和3年4月9日  
校長 佐藤一男  
学校司書 本間純子

## 入学・進級おめでとうございます!

桜の季節も終わり、新緑が目まぶしく光ります。新しい教室に新しいクラスメート…新しい環境には慣れましたか?最初は少し緊張した人もいるかもしれません。学校図書館は様々な本に囲まれた、心休まるスペースです。今まであまり学校図書館を利用したことが無いという人も、ぜひ来てみてください。昨年に引き続き、学校司書は本間純子が担当します。先生方、図書委員と共に「つつい行ってみたいくなる!—中カルチャー基地」を目指して、学校図書館を盛り上げていきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

## 学校図書館 利用案内

- 貸出冊数 1人3冊 \*延滞資料がある時は貸出しできません。
- 貸出期間 2週間
- 予約 2冊まで \*カウンターで予約票を受け取り記入後学校司書に渡してください。  
\*延滞資料がある時は予約できません。
- リクエスト リクエストカードに記入してリクエストBOXに投函して下さい。  
\*学校図書館前廊下展示コーナーに設置  
\*リクエストされた本を必ず購入できるわけではありません。
- 開館時間 昼休み・放課後(～17:00) \*変更になる場合もあります。

## 新型コロナウイルス感染を防ぐためのふたつのルール

### 1. 人数確認カードのチェックを忘れずに!

入館の際には今までの「入館カード(館内に入ったところにある学年カラーのカード)」の他に、扉手前の廊下右側あるテーブル上の、めくる方式の「人数確認カード」をめくりまします。人数確認カードは退出するときに1枚戻します。入館カードは箱に入れたそのまま戻しません。

### 2. ソーシャルディスタンスを保ちましょう!

貸出・返却で並ぶときは、足跡マークの間隔を保って並びましょう。



## 今月の1冊

### 『ぎぶそん』



伊藤たかみ 著 ポプラ文庫ピュアフル

中2のガク、かける、マロ、リリィは、バカやったり喧嘩したり恋をしたり。そんな4人が、ガクの熱意に押されてバンド練習を始めて…。14歳、それぞれの音のはじけて響く! 胸が痛くなるほど鮮やかでフレッシュな物語。2005年刊の加筆・訂正 坪田譲治文学賞(第21回) 産経児童出版文化賞(第53回)

## ただ今展示中! ~ヘルマン・ヘッセ~

Hermann Hesse (ヘルマン・ヘッセ) ドイツの作家。南西ドイツの静かな田舎町に生まれた。その85年の悩み多き生涯の中で、おびただしい数の作品を残したが、一貫して「内面への道」を追究しつづけた。作品として『シッダールタ』『車輪の下』『데미アン』『荒野の狼』『ナルチスとゴルトムント』など。時代や名前は違ってもそこには常に「一人の主人公」しかいない。人生の中で出会う人物・出来事、それを通して、いかなる変化が生じたか。「いかにして私自身に到達することができたか、いかにしてより深い自己を発見しうるか。」こうした問いに取り組みつづけた魂の記録として、時代を超えて、静かに読みつがれる作家である(1877-1962)。



書物 ヘルマン・ヘッセ

この世のあらゆる書物も  
君に幸福をもたらさずはしない。  
だが、書物はひそかに  
君を君自身の中に立ち帰らせる。

君自身の中に、君の必要とする一切がある、  
太陽も、星も、月も。  
君の求めている光は  
君自身の中に宿っているのだから。

君が長い間  
万巻の書物の中に求めた知恵は  
今どのページからも光っている、

なぜなら  
今その知恵は君のものとなっているのだから。

